

授業科目名	保育内容（造形表現）(A)			科目コード	K1203L10
英文名	Childcare (Arts and Crafts)				
科目区分	子ども育成の内容・方法				
職名	講師	担当教員名	佐部利 典彦		
学部	子ども育成学部	学科	現代社会学科		
曜日	月曜日	時限	2限目		
開講時期	3年後期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	保育内容（造形表現）に関する基礎的な造形能力や指導力の育成を目指す。 内容は主として保育内容（造形表現）の特性を理解するとともに、具体的な実践事例に基づきながら、指導のポイントや保育支援のあり方等を考察する。また、模擬保育を通して楽しい造形表現の保育を作る知識や技能を身につける。				
キーワード	豊かな感性	造形表現の楽しさ	教材研究	模擬保育	
到達目標	「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づいて、幼児の造形表現指導の目標と内容を理解することができる。（20％）				
	教材研究を通して、幼児の造形表現の特性をふまえた多様な造形表現をすることができる。（30％）				
	造形表現を観察評価し、指導や支援ができる能力を身につけることができる。（40％）				
	指導案作成の手順を理解して作成することができる。（10％）				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ ワーク	授業外学修指導・ 自主活動
				○	

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	幼児の造形活動について領域のねらいと内容を理解する		
	【予習】文献、論文等で幼児の造形活動について調べる。		30分
	【復習】学習内容をまとめる。		30分
第2回	大画面の表現を体験しながら、幼児の造形活動の支援の留意点について考察する		
	【予習】道具、材料の準備		30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。		30分
第3回	カメラを作っておでかけスケッチ 身の回りにある材料を持ち寄ってカメラを制作する。発達段階とその特徴について理解する		
	【予習】道具、材料の準備		30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。		30分
第4回	完成したカメラを持って散策しながら気になったものをスケッチする。幼児の描画について理解する		
	【予習】道具、材料の準備		30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。		30分
第5回	クリスマス等、行事に関わる制作、段ボールや自然素材を用いて		
	【予習】道具、材料の準備		30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。		30分
第6回	各グループで立てた計画をもとにクリスマスをテーマに制作する		
	【予習】道具、材料の準備		30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。		30分
第7回	クレヨンスクラッチ、デカルコマニー、フロタージュを幼児の活動として行う場合の保育構想計画を立てる		
	【予習】道具、材料の準備		30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。		30分
第8回	前回制作した紙を用いて、新しいキャラクターを創る。幼児のあそびと造形について理解する		
	【予習】道具、材料の準備		30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。		30分
第9回	お弁当を作って出かけよう 粘土や身の回りにある材料お弁当を制作する		
	【予習】道具、材料の準備		30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。		30分

第10回	完成したお弁当を持って散策し、お弁当の鑑賞会を行う。作品鑑賞を行いながら、評価についての考え方を理解する。作品や散歩の様子をデジタルカメラで撮影し活動を振り返る等、効果的な、機器の使用について考察する	
	【予習】道具、材料の準備	30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。	30分
第11回	紙版画 紙を主素材としながら、毛糸なども用いて版を制作する。小学校においての教材の発展性について考察する	
	【予習】道具、材料の準備	30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。	30分
第12回	版を刷る 絵の具による多色刷りと版画用インクによる一色刷りを行う。 幼児の活動として行う場合の保育構想、指導案を立てる	
	【予習】道具、材料の準備	30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。	30分
第13回	教材研究 自分がやってみたい活動について調べ、保育構想、指導案を立てる。 美術館教育との連携 美術館見学の仕方	
	【予習】道具、材料、参考文献の準備	30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。	30分
第14回	模擬授業 教材研究をもとに指導案を作り、模擬授業を行う（つくりたいものをつくる活動）小学校教育との連携を理解する。 鑑賞について	
	【予習】道具、材料、参考文献の準備	30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。	30分
第15回	模擬授業 教材研究をもとに指導案を作り、模擬授業を行う（造形あそび的な活動）小学校教育との連携を理解する。 鑑賞について	
	【予習】道具、材料の準備	30分
	【復習】批判的思考力をもって日常生活を観察し、日常生活の中にアートの視点をもつ。	30分
第16回	定期試験は行わない。	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標 ～ について、授業での取り組み・活動の様子（70％）、提出課題（30％）で評価します。到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。		
使用資料 ＜テキスト＞	特になし	使用資料 ＜参考図書＞	文部科学省「幼稚園教育要領」 厚生労働省「保育所保育指針」
授業外学修等	・ 空き容器や自然物（落ち葉や木の実）など、自分で事前に準備する物がありますから、常日頃から意識して材料を集めましょう。 ・ 安全や汚れに対する配慮が予想される題材の場合は、服装などに留意してください。		
授業外質問方法	いつでも研究室にお越しください。		
オフィス・アワー	水曜2限（E-306佐部利研究室）		